

九月午後六時ヨリ芝公園内協調會館ニ於テ開催セリ
聴衆暨時約五百名(内男首名位) 種類ハ男傭給生活者
學生、女子ハ東京地方博覽會遊藝工場職工約四〇其他
東京聯合婦人會千餘名及職業婦人多數ヲ占メタリ
六時半司會者芳樹長山田ヤス子同會ノ辭ニ始マリ
別記右隣士ノ演説ニ入りタルガ其論旨ヲ綜合スルニ
何レモ自己ノ鑑察ヨリ説キ起シテ男子ハ女子ヲ壓
迫侮蔑スルモノナリ職業婦人ハ智徳ノ修養ト体質ノ
改善ニ努メ自ラ解放ニ志カレル可カララズト叫ビ
ルガ市川房枝ヲ除キテト何レモ如女演説ニ等シク男
子聴衆ノ強次ニ遭ヒ氣激レテ論旨激怒セカレ然レ
テレモ此種會合トシテハ理想氣勢昂ノ婦人解放運動
ノ真刻味ヲ呈シ来レル傾向アリ別記亦松克麿ノ講演

赤松克麿講演要旨

資本家ハ何事ニ依ラズ自己ノ慾望ヲ滿サンガ為メニ
吸々トシテ使用人ヲ觀ル事ナキハ不徳歎極マルト攻
撃シ現在資本家ノ擷取ニ反抗シテ勞働條件ノ維持改
善平等ノ利益ヲ確保スルニハ團結ノ力ニ依レル外ナレ
ト勞働組合ニ論及シ日本ノ婦人勞働組合組織ノ困難
ナル理由ハ結婚後勞働ヲ継続シ難キ事 異動性ニ富
メル事 勞働賃銀ノ安キ事 及社會性ニ乏シク嫉妬
心強クシテ熱シ易ク醒メ易キ事等ヲ列挙說明シ組合
組織ノ方法トシテハ先ツ勤勞勞働者(男子)ノ組合支部
母ニ女子ノ組合ヲ混同シ共同戦線ヲ張リ若シ長野翁
ノ如ク勞働組合ノ未發達ナル女工ノ集團地ニ於テハ